

事業所名

まっくびーカレッジ 名楽町校

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

5 日

法人（事業所）理念		社会の正しき発展に寄与すると共に志を同じうする者との相互繁栄と清福を期し、無限の可能性をもつ価値ある企業であり続ける						
支援方針		こんなことでいつもつまずいてしまう、どうしてもここで先へ進めない、どうしてもここが苦手など、お子様が困ってしまうことは、それぞれに違います。そして、その困り感は、お子様ご自身が一番苦しんで、辛い思いをしている部分でもあります。私たちまっくびーカレッジでは、そんなお子様の苦しんでいる部分に寄り添い、どんなふう支援をさせていただくことが良いのかを模索しながら、個々にアプローチをさせていただきます。同時に、お子様の困っている部分だけではなく、それぞれ誰もが持つ「強み」（得意なことや、好きなこと）を最大限に引き出し、活かしていくことで、自分を肯定できる気持ちを自信につなげてほしいと願っています。お子様には、笑顔でいきいきと過ごしてもらいたい、嬉しいと感じられる「達成感」を心に抱いて、お家へ帰っていただきたい、そして先の未来へ大人になった姿を想像し、慈しみを持って微力ながら支援をさせていただけたらと思っています。						
営業時間		9 時	0 分	18 時	0 分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	子ども達の健全な成長と健康の維持のため必要な支援を進めていきます。 集団の生活の中で必要な行動力や判断力を高め、個人のレベルに合わせて「生きる力」を高めていける様に、職員が手助けしたり声をかけたりすることで支援を進めています。						
	運動・感覚	スポーツプログラム…マット、鉄棒、跳び箱、縄跳び、集団ゲーム等を行い、体のバランス感覚や手先の繊細な運動を行うだけでなく、他児との関わりを増やし、コミュニケーション能力や協調性を意識して実施しています。 工作・芸術プログラム…季節感のある作品を作ることで手先の動きを意識し、季節やアートへの興味に繋げていける様な支援プログラムを実施しています。						
	認知・行動	おやつ作りプログラム…季節に合わせたお菓子や長期休暇のタイミングで時間をかけて食に興味を持ち、食への偏りを減らしていけるような支援プログラムの実施しています。 タイムスケジュール…時計の模型を用いてスケジュールを共有し、生活におけるリズムを作る支援を実施しています。						
	言語 コミュニケーション	様々な年齢や事業所の垣根をこえた合同プログラムによるコミュニケーション能力の獲得(季節イベント、お出かけプログラム)をしています。 集団プログラムを通して、必要なコミュニケーション能力を獲得できるように支援員が仲介をしつつ発語を促せるようにしています。						
	人間関係 社会性	お出かけ・買い物プログラム…社会で必要になってくるスキル(ルールを守る、相手の話を聞く等)や集団での行動力や判断力を獲得できるように支援をしています。						
家族支援		送迎時や連絡アプリを利用し、ご家庭やご本人の悩みや困りごとをヒアリングする時間を作っています。			移行支援		小中高校の関係機関との連携	
地域支援・地域連携		お出かけのプログラムを通して様々な場所でその地域の方と買い物などを通じて交流ができるような支援をしています。			職員の質の向上		定期的な研修の実施 毎日の定例ミーティングによる利用者様の情報共有とより良い支援方針の策定	
主な行事等		初詣、進級パーティ、プール、ハロウィンパーティ、紅葉祭り、クリスマスパーティ、雪遊び、遠足(月一回土曜日)、						